事例No.	2586
公表年度	R5
団体の属性	町村
団体名	小滝区

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・少子化・人口減少

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

小滝区

出典

平成27年度ふるさとづくり大賞事例集

小滝区　　長野県栄村

概　　要

長野県北部地震の被害が大きく、世帯数も減少。「このままでは集落が消滅してしまう。みんながふるさとで人生最後まで暮らせるようにしたい」この思いから「小滝復興プロジェクトチーム」を結成、復旧・復興活動を展開。集落独自の震災復興計画を策定し、「300年後に集落を引き継ぐ」という夢とロマンを掲げ復興に向かって歩み始め、揺るがない集落づくりをするため集落ぐるみの法人も設立。



評価された点

・過疎高齢化・震災からの復興という地域の抱える課題に取り組んでいる事例である。
・災害はどのまちにも起こりうる。災害を契機に積極的な地域づくりを展開している集落は是非応援したい。集落全戸での合同会社設立など面白い。
・災い転じて福となってほしい。素朴な取り組みだが、命をかけて助け合って、また新たな道を切り開く努力は美しい。
・行政に頼ることなく、自ら地域の復興計画を策定し、地域の特性を生かした事業に取り組んでいる。小学生から高齢者まで全員の思いを拾い上げ、村民一体となって前へ一歩を進めようとしている点、３００年後の集落の将来ビジョンというスケールの大きさが素晴らしい。集落ぐるみの法人も設立し、責任を持って事業を継続しようとしている点も評価。



一般社団法人kikito　　滋賀県東近江市

概　　要

身近な森林の課題を自分たちの力で解決するために設立。間伐材を森林所有者から一般的な取引価格よりも高値で買い取りし、地元企業と連携協力して付加価値の高い紙・木製品等の企画・販売など、森を介して「経済（お金）」と「人」と「心」をつなぎ、地域の経済循環の創出につながる取組みを展開。また、他にも、企業・消費者が森づくりに参加できるような仕組みづくりにも取り組んでいる。



評価された点

・近年の林業の低迷は深刻さを増すばかり。そんな中にあって新たな展開を行い森、お金、人、森林の経済循環が生まれていることは評価できる。
・地域の大きな課題に着目し、積極的な解決を地元からの発信で経済活動にまでいたる仕組みを作っている点は秀逸であり、同様課題を抱える地域にとっての参考となる。
・他の林産地域でも取り入れ可能な事例。
・行政の補助金に依存することなく、民間だけで間伐材の買い取りを行い、人と環境と経済のバランスをうまくとりながら、経済循環を持続可能的に行っている点は他地域のモデルとなる取組みである。
・地域の間伐材買取の仕組みを完成させ、かつセンスあふれる商品化を展開する取り組みは秀逸。持続可能性を追求する地域の取組みとして、注目に値する。

